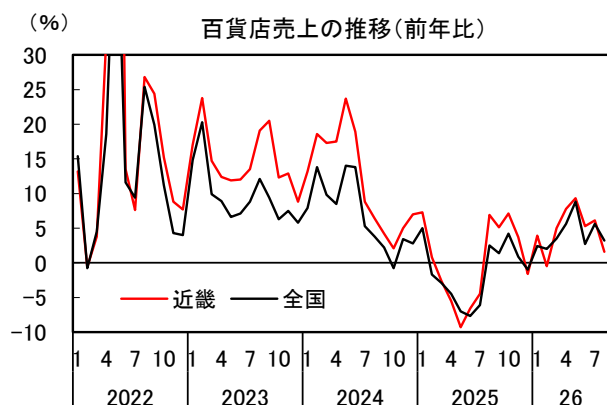
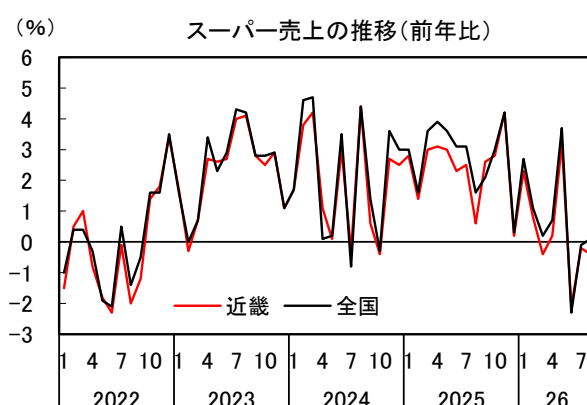


関西の景気トピックス【消費関連（26 年 8 月）】

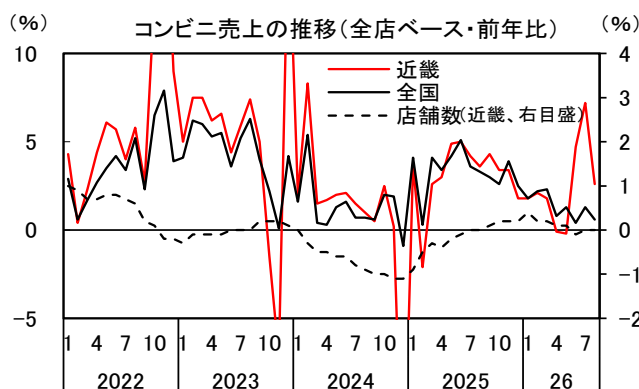
- 26 年 8 月の百貨店売上（経済産業省）は前年比プラス 1.6%と 6 か月連続の増加となった。中国の渡航自粛が続く中、中国以外の訪日客の増加がプラスに寄与したものの、為替要因による前年の落ち込みに伴う反動増が一巡し、伸び幅は縮小した。一方、スーパー売上の 8 月は前年比マイナス 0.4%と、食料品などの売行きが伸びず、3 か月連続の減少となっている。
- コンビニ売上（経済産業省）は、8 月は全店ベースで前年比プラス 2.6%と 3 か月連続の増加となった。百貨店と同様、訪日客による需要も一つのプラス材料とみられる。
- 4 月以降、売上が前年を大きく上回っていた家電については、6 月に一旦前年割れとなったものの、その後は再びプラス圏での推移となった。エアコンの 2027 年問題による買換えの動きが続いているほか、猛暑による季節家電の需要増も重なり、前年を上回る動きが継続しているとみられる。



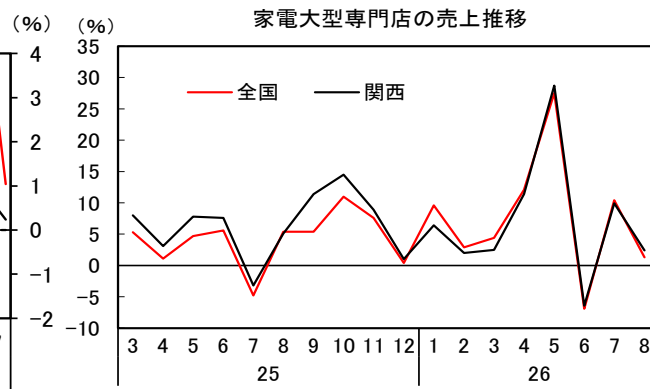
(出所)経済産業省「大型小売店販売状況」



(出所)経済産業省「大型小売店販売状況」



(出所)経済産業省



(出所)経済産業省「商業動態統計」

本件照会先:大阪本社 荒木秀之
TEL:06(4705)3635 mail:hd-araki@rri.co.jp